

名古屋丸の内ロータリークラブ
Nagoya Marunouchi Rotary Club
Weekly Report

例会会場：名古屋クレストンホテル
(TEL : 052-264-8000)

例会曜日：木曜日 12時30分
クラブ会報広報委員長：山崎 彰子

HP : <http://nagoya-marunouchi-rc.org/>

2022-23年度 R.I. テーマ
会長：ジェニファー・E・ジョーンズ

Rotary



イマジン
ロータリー

承認
会長
幹事
事務局

1995.03.28

武山 卓史
加藤 豊

名古屋クレストンホテル
1007号
名古屋市中区栄 3-29-1

TEL 052-263-1324

FAX 052-263-0730

E-mail seinan1@fancy.ocn.ne.jp

武山卓史会長 年度目標：「ロータリークラブは素晴らしい！」自分と周りが笑顔でつながるクラブを目指して

第1196回例会 No.5 令和4年8月25日(木)

ガバナー補佐訪問

- ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- 出席報告 会員43名中 24名出席
- 出席率 60% 出席計算人数40名
- スピーカー 川辺清次ガバナー補佐
- ゲスト 服部浩明地区スタッフ
高橋 司西名古屋分区幹事

会長挨拶

武山卓史



今日は、西名古屋分区の川辺ガバナー補佐、そして高橋地区幹事、服部地区スタッフ様にお越しいただきました。先ほど懇談会のほうも終わりまして、今が例会、この後もアッセンブリーとありますのでよろしくお願ひいたします。会長挨拶と言うことで、籠橋ガバナーとも相談して。僕が心がけているのは、「仕事の事を話さない」と言われているので、仕事の事を話す。それも5分で話すそして何かひとつ面白い話を入れる。もしくは何かひとつ良い話を入れる。と言うことを心がけています。前回8月15日が終戦記念日なのに妻の誕生日なので、開戦記念日だと言う話をしましたが、今年はもう一つ戦いがありまして、前回お話ししましたが僕は本業とは別にアイドルグループのお世話もしています。センターの女の子が5年やって卒業するライブが8月15日にありました。僕は2年やっていて、2年でメンバーが11人卒業していますが、まだ15人残っています。卒業ライブをやると言うことで、そこで本人と戦うわけです。僕は戦いと呼んでいますが、本人は「こうして欲しい」。こっち

は商売だから「こうしなければいけない」と言うことで、戦っております。前日の夜中まで本人と連絡をして。一つ相談を受けまして、「着替えの時間がないから、4分ビデオを流すのを6分ぐらいにしてほしい」と、「わかったお前のために頑張る」と言って徹夜で演出を作り直しました。僕がやって、それで次のライブのリハーサルで見せたら、本番直前に「本人が楽屋で呼んでいます」と。彼女は「あの演出を止めてください」というのです。徹夜で作ったのでものすごく腹が立ったんですが、ぐっとこらえて「お前のやりたいようにやればいい。その代わりに絶対着替えをちゃんとやれよ。裸でも流すからな」と言って。僕はあんまり怒りっぽくないのですが腹が立つとトイレ行きますので、トイレに行っているいろいろ考えるわけです。本人が5年やった最後の日だから、本人の良いようにやってやろうと、僕が徹夜をしたと言うのは僕が我慢すればいい、僕のライブじゃないから自分を落ちつかせて、大人ですからそれで戻ったんです。本番直前にメンバーが呼びに来て、「村田さんが楽屋で泣いています。泣かせたでしょ」。いやいや泣きたいのはこっちだよと思って楽屋へ行ったら、泣いているんです。「泣かせるようなことをした覚えは無いんだけど。やりたいようにやれて言ったよ。なんで泣いているの？」って言ったら、僕に悪いと言って泣いていたんです。そして、社長すいませんでもなく、社長ごめんなさいでもなく、「たくさんごめんね」と言いました。それで今までの苦勞がずっと水に流されたような気がして、多分僕の苦勞をわかって、私は最後だからやりたいようにさせてくださいと言う意味を込めて、それでごめんねと言ってくれたんです。それがすごく胸に落ちて、「みんな待ってるんだから頑張れ」と言うおくりだしました。本番のライブはとても良いライブでした。今日は良い話をしようと思いましたが、最後オチを言いますと村田さんの年齢は15歳です。高校1年生と戦ったと言う話でした。そして8月15日徹夜して家に帰ったら、妻が起きて待っていました。台所に立っている妻に「村田さんがさあ、前日に」と言った瞬間に嫁の顔がぐっと変わりまして「まずその前に誕生日おめでどうじゃないの？」と言われまして、その後シャネルのカバンを買わされることになりました。

ニコBOX

川辺清次ガバナー補佐、服部浩明地区スタッフ
高橋 司西名古屋分区幹事
ガバナー補佐訪問に参りました。

- 本日はガバナー補佐訪問です。
川辺清次ガバナー補佐、服部浩明地区スタッフ、
高橋 司西名古屋分区幹事ご一同様 ようこそお
いでくださいました。宜しくお願い致します。
武山、藤田、加藤、田島、出口、黒田、堀江亮介、
古川、河原、西川、石井、亀井、磯部、川原、水野、
立石、後藤、岩田、山崎 恵利、松尾、長谷川、
小野、佐久間（敬称略）

岩田さん めざまし8に生まれました、15分特集です。

- 委員長就任祝い 古川さん

本日合計71,000 円

ガバナー補佐 講話

川辺清次ガバナー補佐



本日はガバナー補佐訪問にお招きいただきましてありがとうございます。
実は丸の内ロータリーと似たような状況の私のクラブは南ロー

タリークラブで、今年 31 周年を迎えました。

創立は丸の内さんと変わっておりません。会員もまた 43 名と言うことなので、うちも 49 名で、平均年齢が 68 歳ですが、丸の内さんは 59.77 歳ととても若いなあと思って羨ましく感じました。



ガバナー補佐訪問



国際ロータリー第2760地区
西名古屋分区ガバナー補佐 川辺 清次

所属クラブ

名古屋名南ロータリークラブ

職業分類：建設業

事業所：川辺建設株式会社

役職代表取締役社長

ロータリー歴

1991.2.19. 入会(チャーターメンバー)

1997-98年度 幹事

2001-03年度 地区ロータリー財団奨学委員会 委員

2003-05年度 地区ロータリー財団奨学委員会 副委員長

2005-07年度 地区ロータリー財団奨学委員会 委員長

2008-09年度 会長

2020-21年度 創立30周年記念実行委員長

2021-22年度 副会長

ベネファクター/第3回マルチプル・ボール・ハリス・フェロー/第4回山功労者

ロータリー歴は 31 年になりますが、地区の方も出向しておりましたので、それなりに地区の様子云々というのも、把握しているつもりです、ガバナー補佐になる前にいろいろ研修がありまして、その中で昔と地区の様子が変わったと実感しております。我々が地区に行った時よりも、和気あいあいとしてやられておると。丸の内さんも過去には地区に出向していましたが、現在も 3 名ほど出向されているということなので、非常に喜ばしいことかなと。今日は 4 件目ですが、クラブを回るとその

クラブの雰囲気があって、非常に参考になります。皆さんもぜひメイキャップやその他で他のクラブを回るのもいいなと思います。よろしく願いいたします。

今年度の地区方針

「未来を描こう笑顔でつなごう 一人ひとりのチャレンジを力に 変化に対応できるクラブを目指して」

Rotary 2760地区 国際ロータリー第2760地区 地区方針

2022-23 地区方針

未来を描こう、笑顔でつなごう
～一人一人のチャレンジを力に！

変化に対応できるクラブを目指して～

ガバナー 籠橋 美久 Rotary 2760地区

本年度ガバナーの籠橋さんの言葉です、ここ 3 年ぐらいコロナで翻弄されました、ウクライナへの侵攻、それから食糧危機、エネルギー問題大きな影響を受けております。こういう激動の社会情勢のもとに我々は今置かれておるわけですが、どうかロータリー活動を通じて世界平和に向けて歩まなければならないと言う事です。
RI の会長も初めて女性の会長になっております。あらゆる意味で変革の時代だなあと感じます。最近では刻一刻と変化する状況に、我々も対応する能力が問われていると思います。だからこそ革新的かつ柔軟な活動体制を、ロータリーは敷かなければいけない。最近では RI の方針も多様性だとか、公平性だとか、今回は開放性インクルージョンという言葉がよく出てきますが、要は差別がないように、職業の差別、国籍の問題と言うようなことがない、少し幅広いロータリー活動開放性というのが言われております。

国際ロータリー会長

ジェニファー・Eリージョーンズさん。

「想像してください。私たちがベストを尽くせる世界を。想像してみてください」と言われております。コロナやロシアのウクライナ侵攻や、エネルギー、食料、ロータリー活動を通じて世界平和に向けて歩もうではありませんか。皆さんのクラブ計画書の会長のところにも書いてありましたが、ロータリーだからこそいろんな人脈があって、アフガニスタンの中東のある人を助けることができたとか、いろいろロータリーが平和活動に貢献しているということも言われております、要は想像すると言う事は、設計をするとか計画を立てるとも言い換えられます。世界平和と言う膨大な目標があるわけですが、我々もロータリーがそういうことに貢献しているということを確認していただければありがたいと思います。

計画的なクラブ運営活動を行いましょうと言うことで、「クラブセントラルに登録をして、定期的な検証を行い、

年間目標の達成を実現しましょう。年間活動計画を明確にクラブ会員に周知し、奉仕事業を成功させましょう。数値目標を設定しそれに向かって一丸となって進みましょう」と謳われています。丸の内さんも、今年度ガバナー特別賞を目指すと言うことであれば、ロータリークラブセントラルを利用しているクラブであり、マイロータリー登録がクラブの会員の50%以上というのがひとつの条件になっておりますので、ぜひマイロータリーに登録していただいて、カバナー特別賞の条件にチャレンジしていただければよろしいかと思っております。

会員増強

いろいろ回っておりまして、丸の内ニコボックス200万円本会計に戻していると言うことで、なかなかそれがなければ赤字ではないのかなと思います。いろんなクラブを回ってクラブ計画書を見させていただくと、どうも損益分岐点が85名位ではないのかなと思いました。ロータリーとして会費を値上げするのはいいですが、それは最後の手段でして、会費が高いと入会のネックになります。会員増強、難しいかもしれませんが、ぜひ仲間を増やしてやっていただきたいと思っております。今年度のガバナーの目標はとにかく目標5000人と言うことで、名南では体験入会をお誘いして例会を体験していただいております。そしてあらゆる人に「入会してくれ入会してくれ」とお願いしております。また女性の入会、この地区をとにかく8%に増強しましょう。このクラブは13%と言うことで、目標は達成しております。世界は25%女性の会員です。日本は7.2%です。2760地区は6%。

ごみ投棄防止運動

今年度からロータリーも重点分野に「環境」というのが新設されました。地球温暖、生物多様性の損失など、地球温暖化環境問題だけではなく、途上国では大気汚染や水質汚染、廃棄物等の問題が出ております。一方では脱酸素、脱プラスチック、脱大量生産、大量消費、今大きなうねりの世の中となっております。今年は海洋プラスチックの減少と言う目標を立てております。

ポリオ

世界中のロータリアンがポリオ根絶に努力しています。私や藤田さんがロータリー財団に出向していた時も、あと5人、あと3人だと言っていました。やはり紛争を行っている国に、ワクチンを打ちに行く事はできないと言う問題があって、まだまだ0と言うことにはなっていないようです。これも0というのが3年続かないと根絶とは言えないらしいです。ロータリーはいつもお金だけ出せばいいという問題ではない、奉仕活動を通じて体験していただきたい、心からありがたうの笑顔がみられたら、そういう体験をしていただければ、ロータリー財団だ米山だ、地区の方からノルマのように言われていますが、体験すればやはり気持ちよく寄付ができるのではないかなと思っております。今年度もポリオのことでいろいろ行事もしますので、またご紹介いたしますのでよろしく願いいたします。

公共イメージの向上

世の中にロータリー活動をアピールしましょうと言うことです。これもマスコミを通じるなり、活用するという事です。それからマイロータリーの登録の促進を図りましょう。ホームページの活用を促進しましょう。地区内の委員会との連携を図りましょう。と謳われております。ロータリーの活動を一般の市民の方に理解していただければ、もう少しロータリアンも増えるのではないかな。いろいろ相乗効果もあると思います。

地区大会

11月12日13日と地区大会が行われます。1日目は観光ホテル、2日目はセントレアにある愛知県国際展示場です。今年度ホストは常滑ロータリークラブですが、今回地区大会をやる前にいろいろ皆さんにアンケートをとりました。そこで一番問題提起があったのが、時間が長すぎると言うことで、そこを常滑さんに採用していただき、いつもなら朝10時ごろから3時4時ごろだったと思いますが、今回は昼からと短縮して頂きました、はじめての試みで、地元の食材食品を提供しよう、それから常滑マルシェと言いまして地元の特産物を展示即売ということもやろうとしておられます。講師はトヨタ会長の内山田さんを招きしております。地元ならではの地域密着情報も満載ですし、今回トヨタさんのご好意で、具体的な展示物も用意されるようですので、時間が短くても内容のある会にしよう、常滑さんががんばっておりますので、よろしく願いしたいです。

ワールドフードフェスタ

来年の4月15日16日を予定しております。今年同様分、西名古屋分区でブースをやる。テントを張って何かをやるのと事です。去年は飲み物か何かを売って収益を上げその一部を寄付しました、また皆さんからの良い提案があれば、皆様の会社で売れるものがあれば、売っていただき多少なりとも利益が上がれば、また寄付に回せるのではないかなと思っております。チケットの購入、協賛広告のほどよろしく願いしたいと思っております。ちなみに去年のWFFの収支決算報告があります。トータル寄付として11,380,000円ほど寄付しました。内訳は、ポリオの寄付金として3,700,000円位、医療従事者支援金1,000,000円、WFF植樹費用650,000円弱、カーボンオフセット160,000円位。トータル11,382,805円。皆さん、チケット購入やいろんなところで協力をさせていただいて、例会変更でWFFの方へ皆さん参加していただくという、ご協力のほどよろしく願いしたいと思っております。

国際大会

メルボルンへ参加しよう。来年の5月27日から31日オーストラリアのメルボルンで国際大会が行われます。ガバナーナイトも開催しますので、ぜひ観光がてらいられる人は、ぜひよろしく願います。それからガバナー補佐を輩出すると、IMを開催します。来年の2月21日IMをやります。今講師として、元中日

ドラゴンズ監督の落合博光さんに、内諾をいただいておりますので、ぜひ来年の2月21日IMにできれば全員登録でお願いしたいなと思います。

いろんなクラブがありまして画一的に同じようなスタイルである必要はないと思いますが、丸の内クラブは派閥がないそうで、うちもそうなんです、どうしてかと言うと、やっぱり我々ベテランが、多少遠慮しとるといふかそういうおかげだと思んです。どうかベテラン会員の方をこれからも大事にさせていただきたいなというふうに思っております。自分に言い聞かせながら皆さんにお願いしているわけですが、私も歳だけは75歳になり、保険証も変わりました。物忘れも激しいし、歳を感じることもあります。できることなら終身ロータリーでいたいと思っています。人に好かれる年寄りになりたいと思いますが、つい一言多くてお叱りを受けます、どうか皆様、和気あいあいと、若い方も見えるので、丸の内ロータリーさんのますますのご発展をご祈念しまして終わりたいと思います。どうぞご静聴、ありがとうございました。

ガバナー補佐懇談会

名古屋クレストンホテル9階 デライト 11:30~12:15
 出席者 川辺清治 G補佐、服部浩明地区スタッフ、高橋 司西名古屋分区幹事、武山卓史会長、田島陽介副会長、松尾雄二郎会長エレクト、加藤 豊幹事

例会に先立ち、当クラブの現状などをお話致しました。



今後の例会予定

9月1日(木)「会員卓話」 今村昌根さん、佐久間静憲さん

9月9日(金) 例会変更「ガバナー公式訪問」
 名古屋マリオットアソシアホテルにて

第1回 クラブアッセンブリ議事録

名古屋クレストンホテル9階 パレット 13:40~14:30
 出席者 川辺清治 G補佐、服部浩明地区スタッフ、高橋 司西名古屋分区幹事、武山、田島、松尾、亀井、藤田、長谷川、加藤恵利、岩田、堀江亮介、石井、山崎、西川小野、古川、黒田、立石、磯部

各委員長より近況が報告され、川辺ガバナー補佐より委員会一つ一つにご講評をいただきました。



交換留学生お出迎え

8月20日 中部国際空港にフィンランドからの留学生リネアさんをお出迎えにきました。
 無事に来日され、ホストファミリーの久保原さんにご対面されました。

